

## 「東京 2020 大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー」の実施結果について

### 1 趣旨

東京都では、東京 2020 大会の開催を見据え、多くの関係機関との連携の重要性を念頭に置きながら、万が一、不測の事態が発生した場合などに備え、医療関係者が共通認識の下で円滑に傷病者の医療救護活動に当たれるよう、都内全二次保健医療圏において、計 12 回のセミナーを実施した。

### 2 講師

東京DMA T（東京都災害医療派遣チーム）インストラクター

### 3 受講対象者

都内医療機関の医療従事者等

### 4 プログラム

別紙 1 のとおり

### 5 受講人員

別紙 2 のとおり

### 6 受講者アンケート

別紙 3 のとおり

### 7 記録

別紙 4 のとおり

### 8 事務局

東京都福祉保健局 医療政策部 救急災害医療課 災害医療担当

## 東京 2020 大会に向けたマスギャザリング災害 対策セミナー

～東京オリンピック・パラリンピックに向けて～

### プログラム (2 時間 30 分)

実施時間 ※	内容	担当
18:30～18:32	開会	東京都福祉保健局
18:32～18:35	あいさつ	東京都福祉保健局災害医療担当課長 (各医療圏) の代表者等
18:35～18:45	東京 DMAT が講義を担当する意義について	担当講師または東京都福祉保健局
18:45～19:05	医療・救護体制の実際	担当講師
19:05～19:25	大規模イベントのリスク	担当講師
19:25～19:45	想定される事態と最低限の決まりごと	担当講師
19:45～20:05	CBRNE の基本対処法	担当講師
20:05～20:10	休憩	/
20:10～20:30	爆傷と銃創	担当講師
20:30～20:50	ターニケット (実習)	担当講師
20:50～21:00	質疑応答	/
21:00	閉会	/

※西多摩二次医療圏の開始時間は 19 時、区西部二次医療圏の開始時間は 14 時。

終了時間はそれぞれ 21 時 30 分、16 時 30 分。

## 別紙 2

## 東京2020大会に向けたマَسギャザリングセミナーの受講人員 (結果)

NO	医療圏名	会場名	開催日	受講者数	内訳 (医師)	内訳 (看護師)	内訳 (他職種)
1	区中央部	東京都医師会 (2階講堂)	2月26日 (水曜日)	94	17	13	64
2	区南部	東邦大学大森病院 (本部会議室)	1月24日 (金曜日)	81	8	58	15
3	区西南部	東京医療センター (外来棟3階大会議室)	1月29日 (水曜日)	68	14	25	29
4	区西部	東京都健康プラザ (4階研修室)	3月14日 (土曜日)	69	13	25	31
5	区西北部	帝京大学病院 (大学棟本館2階210教室)	3月13日 (金曜日)	59	13	26	20
6	区東北部	慈恵医大葛飾医療センター (5階講堂)	2月13日 (木曜日)	68	10	28	30
7	区東部	昭和大学江東豊洲病院 (9階講堂)	2月6日 (木曜日)	66	12	30	24
8	西多摩	青梅市立総合病院 (仮設棟第一会議室)	3月12日 (木曜日)	35	6	18	11
9	南多摩	多摩市医師会 (医師会館会議室)	3月4日 (水曜日)	32	6	12	14
10	北多摩西部	三多摩労働会館 (大会議室)	3月3日 (火曜日)	21	3	10	8
11	北多摩南部	杏林大学医学部付属病院 (第二病棟4階大学院講堂)	3月19日 (木曜日)	51	11	32	8
12	北多摩北部	公立昭和病院 (講堂)	2月17日 (月曜日)	33	11	13	9
全体数値			合計	677	124	290	263

別紙3

東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー  
アンケート集計(全体)・・・受講者677名(未提出者151名)

設問1 職種(回答者)			
	医師	看護師	医師、看護師以外
	88	256	182
計	526		

設問2 セミナーに対する評価						
	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満	未回答
(1) 理解度	138	303	79	4	1	1
	26%	58%	15%	1%	0%	0%
(2) スライドの内容	116	286	104	16	3	1
	22%	54%	20%	3%	1%	0%
(3) 時間	118	261	124	18	2	3
	22%	50%	24%	3%	0%	1%
(4) 総合評価	135	296	82	8	1	4
	26%	56%	16%	2%	0%	1%

設問4 セミナー効果の期待度						
	非常に期待できる	期待できる		期待できない	全く期待できない	未回答
(1) マスギャザリング災害の理解	122	387	/	10	0	7
	23%	74%		2%	0%	1%
(2) 自施設へのフィードバック	70	404		45	0	7
	13%	77%		9%	0%	1%
(3) 対処方法の理解	96	409		14	0	7
	18%	78%		3%	0%	1%

設問6 東京2020大会に係る医療スタッフとして活動される予定がありますか ( )内は回答者に占める割合			
職種別	医師	看護師	医師、看護師以外
	34 (38.6%)	64 (25%)	19 (10%)
計	117 (22%)		

東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー  
アンケート集計(医師)

回答数	88
-----	----

設問2 セミナーに対する評価						
	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満	未回答
(1) 理解度	22	55	11	0	0	0
	25%	63%	13%	0%	0%	0%
(2) スライドの内容	18	49	16	3	2	0
	20%	56%	18%	3%	2%	0%
(3) 時間	20	44	20	4	0	0
	23%	50%	23%	5%	0%	0%
(4) 総合評価	20	49	15	4	0	0
	23%	56%	17%	5%	0%	0%

設問4 セミナー効果の期待度						
	非常に期待できる	期待できる		期待できない	全く期待できない	未回答
(1) マスギャザリング災害の理解	16	66	/	4	0	2
	18%	75%		5%	0%	2%
(2) 自施設へのフィードバック	8	72		6	0	2
	9%	82%		7%	0%	2%
(3) 対処方法の理解	12	71		3	0	2
	14%	81%		3%	0%	2%

※「期待できない」、「全く期待できない」と答えた理由  
・物も人も不足している。

## 医師

設問3(1) 良かった点
・全体的に分かりやすかった。
・基本を学ぶことができた。
・概要理解の助けになった。
・短時間にまとめられていた。
・具体的に分かりやすかった。
・知らないことが多いことが分かって良かった。
・初学者には分かりやすい。
・テロ、銃創など普段学べない内容を学べた。
・短時間でエッセンスを伝えてもらったので分かりやすかった。
設問3(2) 改善が必要だと感じた点
・スライドの文字が小さい。
・実践的な知識の習得の割合をもう少し増やして欲しい。
・時間をもう少し短くして欲しかった。
・基礎知識が無いと理解できない人もいるかもしれないと感じました。
・もう少し資料が多くても良いかと思いました。
・座学が長かった。
・講義ごとに質問を受けて欲しかった。
設問5 マスギャザリング災害に関する研修や訓練で、今後必要だと感じるものや、参加してみたいと思うものがあれば御記入ください。
・爆発時の対象方法をもう少し知りたかった。
・ラストマイル従事者のセミナー
・抽象的な内容のことも多かった。
・出張実技指導（ターニケット・除染・防護服等の現物支給含む）
・シミュレーション訓練
・図上訓練
・小児に特化した研修もやって欲しい。
・輸入感染症、熱中症の知識
・院内での活動について知りたい。
設問7 自由記述
・オリンピックの医療スタッフを募集しているなら参加したい。
・プレゼンにももう少し活気が欲しい。
・オリンピック延期の際には、再度セミナーの開催をお願いしたい。
・違うテーマで再度お願いします。
・直前に医療救護ガイドブックを購入して勉強していたので分かりやすかった。
・日本人は、ほとんど危機感が無い。
・書籍の紹介があるといいです。

東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー  
アンケート集計(看護師)

回答数	256
-----	-----

設問2 セミナーに対する評価					
	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満
(1) 理解度	66 26%	136 53%	49 19%	4 2%	1 0%
(2) スライドの内容	53 21%	130 51%	62 24%	9 4%	1 0%
(3) 時間	52 20%	116 45%	71 28%	12 5%	2 1%
(4) 総合評価	58 23%	138 54%	52 20%	4 2%	1 0%

設問4 セミナー効果の期待度					
	非常に期待できる	期待できる		期待できない	全く期待できない
(1) マスギャザリング災害の理解	59 23%	187 73%	/	6 2%	0 0%
(2) 自施設へのフィードバック	35 14%	189 74%		28 11%	0 0%
(3) 対処方法の理解	46 18%	197 77%		9 4%	0 0%

※「期待できない」、「全く期待できない」と答えた理由

- ・一般病棟勤務のため想像できない。

---


未回答
0
0%
1
0%
3
1%
3
1%

未回答
4
2%
4
2%
4
2%



## 看護師

## 設問3(1) 良かった点

- ・講義のテンポが良かった。
- ・ターニケットの実践ができて良かった。
- ・テロ発生時の対処方法や考え方が分かったこと
- ・ターニケットが巻けるようになった。
- ・ターニケットの使用方法が分かり、自身を守る技術を獲得できた。
- ・情報量が丁度よいと感じた。
- ・短い時間であったがどのようなことを知れば良いか理解できた。
- ・興味があった内容で楽しく聴講できた。
- ・医療救護体制の実際が、イメージが付きやすく非常に勉強になった。
- ・様々なことが起こりうるので、今日の学びを使えるようにしていきたい。
- ・通常の医療では知らなかったり感じなかった内容が盛り込まれており、新しい視点で学べた。
- ・例を出しながらの説明のため、分かりやすかった。
- ・時間が限られているため、内容が簡潔で分かりやすかった。
- ・爆傷(1次から5次まで)を知れて良かった。
- ・普段学べないことを実例とともに学べたこと。
- ・資料が見やすい。
- ・こういった知識を把握しておくことは医療者として大切だと感じた。
- ・テキストが分かりやすく作成されていた。
- ・オムニバス形式、要点が簡易にまとめられていた。
- ・危機感を持つことができた。
- ・開催時間が良かった。
- ・止血の大切さが分かった。
- ・対策へのきっかけとなった。
- ・看護師としてどのように行動するか勉強できた。
- ・資料、説明分かりやすかった。

## 設問3(2) 改善が必要だと感じた点

- ・もう少し詳しく聞きたかった。
- ・普段使用しない医療用語があり説明が欲しかった(自身の知識不足もありますが)
- ・創傷のスライドがあると、より理解しやすい。
- ・時間が短く、深く知識を得られませんでした。
- ・講師によっては声が聴きにくかった。
- ・ゆっくりと話して頂けると聞き取りやすかった。
- ・スライドの文字が小さい。
- ・略語があったので距離を感じた。
- ・会場が寒かった。
- ・救護所の設備が知りたかった。
- ・写真は多いほうが分かりやすい。
- ・受講者用のテーブルが欲しかった。
- ・もっと早い時間から始めて欲しかった。

## 設問5 マスギャザリング災害に関する研修や訓練で、今後必要だと感じるものや、参加してみたいと思うものがあれば御記入ください。

- ・今までのオリンピックで、どんな傷病者が多かったのか、対処方法など。
- ・実際のスタジアムや施設の訓練に参加したい。
- ・CBRNEを疑った時に、メタンを用いて自身の病院を立ち上げるまでの訓練
- ・テロに巻き込まれた場合の対処方法
- ・CBRNE対処マニュアルの作成方法の研修
- ・テロを想定した実際の訓練
- ・実際に行動しながら学べるシミュレーションがあるとよいです。
- ・起こりうる疾病、傷病対応について
- ・興味はあるが、何から学べばよいか、分からないため、色々な研修があると嬉しい。
- ・各論的、実戦的なもの
- ・どんな事を医療機関で周知しておいたほうがよいのか知りたい。
- ・動画は子供の教育にも使用できるのではないかと。
- ・一般市民を含め、色々な方が受講できればよいと思った。

・ 推薦図書のご案内
・ トリアージ訓練
・ 防護衣の着脱方法
・ 外国人対応
・ 通信訓練
・ 地域で協力できることがあれば知りたい。
・ 院内ベッドコントロール
・ DMAT研修を受けたい。
・ 症例とその対応法を勉強できる研修
<b>設問7 自由記述</b>
・ とても楽しく聴講できました。機会があればまた参加します。
・ 考えられる災害対策の必要性を知った。今後マニュアル整備などの準備が必要。
・ ターニケットが無い場合の代用について知りたかった。
・ 興味深く参加できた。
・ お知らせをもらった時からとても楽しみだった。
・ 初めての学習で「？」がたくさんでした。もっと知識が必要だと思った。
・ 時間と曜日を再考いただければ、もっと参加しやすいと思う。
・ 広い視野を持つことができた。
・ アクセスのよい会場で実施して欲しかった。
・ 資料をダウンロードできるようにしてほしい。
・ 開催するかどうか不安であった。

東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー  
アンケート集計(医師、看護師以外)

回答数	182
-----	-----

設問2 セミナーに対する評価						
	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満	未回答
(1) 理解度	50 27%	112 62%	19 10%	0 0%	0 0%	1 1%
(2) 内容	45 25%	107 59%	26 14%	4 2%	0 0%	0 0%
(3) 時間	46 25%	101 55%	33 18%	2 1%	0 0%	0 0%
(4) 総合評価	57 31%	109 60%	15 8%	0 0%	0 0%	1 1%

設問4 セミナー効果の期待感						
	非常に期待できる	期待できる		期待できない	全く期待できない	未回答
(1) マスギャザリング災害への理解	47 26%	134 74%	/	0 0%	0 0%	1 1%
(2) 自施設へのフィードバック	27 15%	143 79%		11 6%	0 0%	1 1%
(3) 対処方法の理解	38 21%	141 77%		2 1%	0 0%	1 1%

※「期待できない」、「全く期待できない」と答えた理由

- ・マスギャザリングという言葉が周知されていないため。
- ・災害への危機意識が低い。
- ・実際に起こりうるという考えが希薄である。
- ・慢性期病院のため。患者が来ることは考えられない。

**医師、看護師以外**

設問3(1) 良かった点
・一から災害医療について詳しく教えて頂いた。
・貴重な講演、実習であった。
・簡潔で良かった。
・スライドの内容がとても分かりやすかった。
・医師ではない私共にもわかりやすい内容であった。
・テロの概念が分かった。
・短時間であったがポイントが分かりやすかった。
・セクションごとに分かれていて分かりやすかった。
・ターニケットの実習と解説があつて良かった。
・全体の概要が理解できた。
・端的な説明で良かった。
・分かりやすく説明いただき、イメージが湧いた。
・実習時間があり良かった。
・それぞれ短時間の内容で分かりやすかった。
・話し方が分かりやすかった。
・短時間で充実した内容であった。
・地域の医療関係者が共通認識を持つという主旨で大変有用なセミナーであった。
・実際に東京DMA Tで活躍されている先生からのお話が貴重だった。
・長時間過ぎず、専門的過ぎず、取組が非常に効果的であると感じた。
・講師が東京DMA Tの先生で内容がよく理解できた。
・スライドが印象に残った。
・このような講義を受講することにより、不安が軽減すると思う。
・各テーマともコンパクトかつ濃い内容のプレゼンでした。
・体系的に勉強ができた。
・爆傷やターニケットについて、自施設でも還元できる機会があれば実践したい。
・マَسギャザリングへの理解が深まった。
設問3(2) 改善が必要だと感じた点
・もう少しスライドを見たかった。
・もう少し時間をかけてじっくり聞きたかった。
・具体的な対策の説明が必要
・スライドの枚数と配布資料の枚数が合わなかったので、少し分かりづらかった。
・セミナーの時間をもう少し長く取っていただき、詳しく説明して欲しい。
・スライドの切り替えが早く、見れなかった。
・病院関係のみではなく、自衛隊、消防との意見交換も必要と感じた。
・総論だけではなく、各論、方法論が欲しい。
・オリパラの医療体制をもう少し詳しく知りたかった。
・動画を全編見たかった。
・CBRNEの対応をもう少し詳しく知りたかった。
・開始時間を早めて欲しかった。
設問5 マスギャザリング災害対応セミナーに関する研修や訓練で、今後必要だと感じるものや、参加してみたいと思うものがあれば御記入ください。
・医師からコメディカルまで患者に施せる事が異なるので、職種ごとの講習を希望
・救急医療でご活躍される方は、オリンピックまでに知っておいた方が良い内容である
・チームで参加できる研修があれば良い。
・実際の会場での訓練
・関係機関すべての連携が必要
・国としての取り組み
・除染の実践
・各医療職種別の対応
・総合的な訓練と医療従事者への基本的な内容の周知
・DMA T、消防、その他医療機関等、全体で共有できる訓練
・テロをイメージした訓練
・救護所の活動状況の動画を見たい。
・トリアージ対応
・医療機関としての初期対応

・ 集団パニックへの対応
設問7 自由記述
・ あまり知識のない者でも分かりやすかった。
・ 具体的な運用方法が決まったら、また開催して欲しい。
・ 専用のターニケットが無くても、他の物で代用できるのではないかと思った。
・ 修了証まで準備いただきありがとうございました。
・ 初めて聞く話ばかりで参考になった。
・ SOFは、CATに比べて扱いにくかった。

# 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー 受講者アンケート

## 1 職種

御自身の職種に○をつけてください。

医師

看護師

その他 ( )

## 2 セミナーに対する評価

以下の(1)～(4)についてチェックしてください。

	非常に満足	満足	普通	不満	非常に不満
(1) セミナーの理解度	----- ----- ----- ----- -----				
(2) スライドの内容	----- ----- ----- ----- -----				
(3) セミナー時間	----- ----- ----- ----- -----				
(4) セミナーの総合評価	----- ----- ----- ----- -----				

## 3 セミナーで良かった点と改善が必要だと感じた点を御記入ください。

(1) 良かった点

(2) 改善が必要だと感じた点

## 4 セミナー効果の期待度

以下の(1)～(3)についてチェックしてください。

	非常に期待できる	期待できる	期待できない	全く期待できない
(1) マスギャザリング災害の理解	----- ----- ----- -----			
(2) 自施設へのフィードバック	----- ----- ----- -----			
(3) 対処方法の理解	----- ----- ----- -----			
(4) 上記(1)～(3)で「期待できない」、「全く期待できない」と答えた方は理由を御記入ください。				

## 5 マスギャザリング災害に関する研修や訓練で、今後必要だと感じるものや、参加してみたいと思うものがあれば御記入ください。

## 6 東京2020大会に係る医療スタッフとして活動される予定はございますか。

御自身の該当項目(予定含む)に○をつけてください。

ある

ない

未定

## 7 自由記述欄(その他、お気付きの点等ございましたら、御自由に御記入ください)

以上となります。御協力ありがとうございました。

## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー

---



東京都福祉保健局 医療政策部 救急災害医療課

## 東京2020大会に向けたマスクギャザリング災害対策セミナー





## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー



## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー



# 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー





## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー



# 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー



## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー



## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー

「都主催イベントの取扱いについて（都政策企画局）」等に基づく感染防止対策

- ☑ 事前申込制により、すべての受講者連絡先を把握 (※)
- ☑ 発熱等の症状がある場合の参加を控えるよう要請(事前告知方式)
- ☑ アルコール消毒液、サージカルマスクを会場入口へ配置し、使用を徹底
- ☑ 定期的な換気の実施
- ☑ 各受講者の座席間隔を広げる措置

※以外は、第3回目(2月6日)以降に実施



## 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー





# 東京2020大会に向けたマスギャザリング災害対策セミナー

